

7/29(水)-7/31(金)

インターンシップ報告

於：佐々木建設株式会社

<https://skg4.com/>

日出総合高等学校 2年



岩尾 信幸

野上 勇真





安全で働きやすい職場づくりのために

5 S 活動

SEIRI	SEITO	SEISO	SEIKET	SITUKE
整理	整頓	清掃	清潔	躰
必要のものだけを必要の場所に置く。不要なものは処分する。	決められた物を決められた場所に置く。いつでも取り出しやすい状態にする。	身の回りや職場をきれいに掃除をして、きれいな状態を維持する。	整理・整頓・清掃を維持し、職場の衛生を守り続ける。	決められたルールや手順を守り実行するよう習慣づける。

あれやれ、これやれ
を言われてではなく
→【自ら行動!】

【気づき】
岩尾：佐々木建設ではより良い会社づくりをしていました。
 安全第一で作業服にファンを付け熱中症対策をしたり仲間と声を掛け合っ事故も起きないようにしていました。5s活動や挨拶は社会に出ると必要になるのでできる事は学校でも実行していきたいと思います。

野上：会社説明では入社したての人でも一生働ける安心とやりがいがあるのではないかと感じることが出来ました。安全第一を考えており5s活動を自然に意識できるように取り組んでいます。社会にでも役に立つのでこれからの生活に活かして行きます。



【気づき】

岩尾：施工現場はまず建築を見に行きました。現場監督の仕事は形が残るので達成感がありやりがいのある仕事と聞きました。現場では今埋設物があり掘り起こしていました。保育園にも行きました。保育園の作りについて園長先生から話を聞きました。楽しく笑顔で話して下さいって私は建築の仕事は人々を笑顔にできる仕事なのだと知りました。

野上：建築では昭和の町の現場、和光保育園、図書館に行かせていただきました。現場では毎日同じことではなく毎日毎日違うことが起きていると教えて下さりその建築物が完成したとき達成感は物凄く感じると思いました。和光保育園は全部木造で玄関がとても広く雰囲気落ち着いた感じでとても居心地が良かったです。

施工現場：土木(都甲砂防ダム)



【気づき】

岩尾：土木現場も見に行きました。土砂崩れから家を守る仕事をしていました。ここでは熱中症や事故を無くすために、日陰を作ったり、皆が見える場所に旗を立てて呼びかけたりしていました。道路を作っている現場もみました。普段知れないことを聞いて学べてとてもいい経験になりました。

施工現場：土木(田染道路)



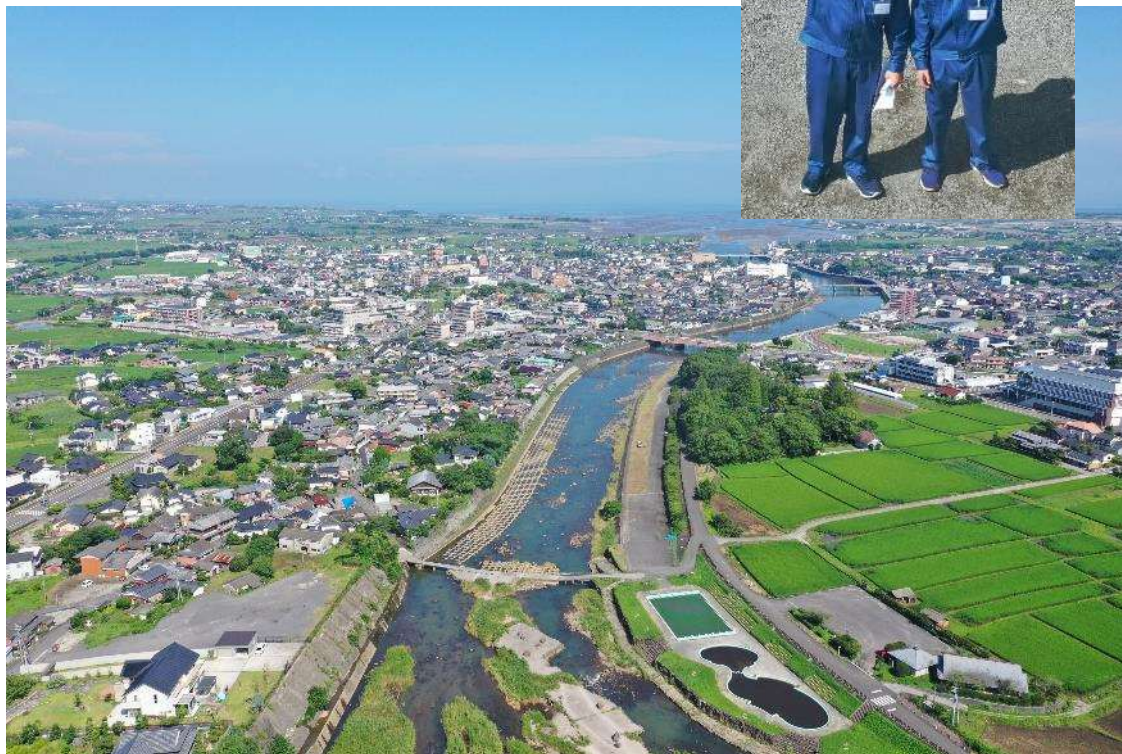
野上：土木現場に見学に行くことは普段できない為どのようにしてダムを作っているのかどのように道路を作り直しているのか、直接現場を見ることが出来てとても貴重な所を見ることが出来て佐々木建設さんのインターシップに来て良かったと思いました。

職場体験：ドローン撮影

7/30 (木) 9:00-10:30



二人の撮った写真：豊後高田市街地



【気づき】

岩尾：ドローンを操作させてもらいました。思っていたよりも軽い器材でしたが薄いプロペラで上空まで上がるのがすごいと思いました。ドローンは主に作業過程を撮ったりします。画質が綺麗でした。実際に動かしてみてもとてもいい経験になりました。

野上：ドローンを初めて上空に飛ばして操作をしてみてもカメラ視点と操作をするスティックが違いましたが操作はとても簡単でした。上空に飛ばしたドローンを一度見失うと探すのにとても苦労しました。ドローンを持たせていただいて自分の思ったより軽くてびっくりしました。上空から写真を撮ると綺麗で感動しました。



【気づき】

岩尾：測量体験では、トランシットを使いました。直線を測ったり並行を見たりする機械でした。長さを測るときは遠くから合わせて近くを測るらしいです。近くから測るとずれが生じることがあるかららしいです。建築関係の仕事に就きたいと思ってるのでとても勉強になりました。

野上：測量体験ではトランシットというものを使いそれは視準した点また方向に対する角度を計測するもので値段が高く驚かされました。遠くのマンションが垂直に立てられているのかを観察させて下さり測量が楽しかったです。



【気づき】

岩尾：初めて重機に触れました。ユンボは砂利をすくったりする機械です。今回は、砂利の山を崩したり掘ったりしました。乗ってみて少し慣れたら楽しくできました。次にグレーダにも乗ってみました。グレーダは道路の地盤をならす機械です。運転をしてみると思っていたよりも難しく大変でした。この機械によって道路などの良さが変わるのでとても重要な仕事だなと思いました。

野上：今回初めて重機に乗せて下さり重機の操作がどれだけ大変なことかを知ることが出来ました。ユンボでは始め上手く砂利をすくえなかったりして苦戦しました。少しずつ慣れていくととても操作が楽しかったです。また、モーターグレーダでは操作をすることが多く覚えるのが大変だと思いました。

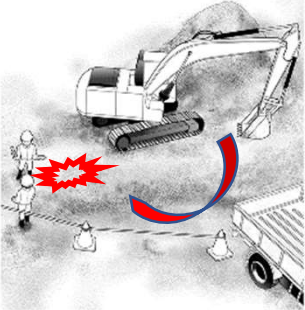

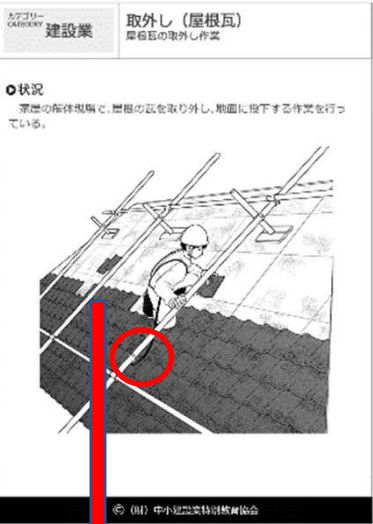
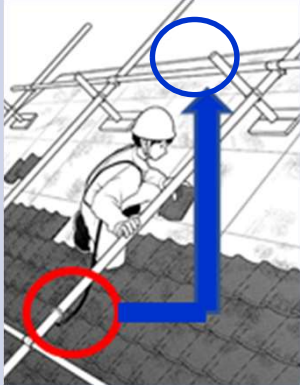

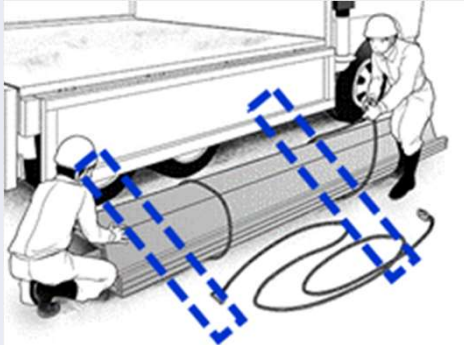
写真	危険・注意するところ	改善提案
<p>カゴローダー 建設業</p> <p>積み込み(残土) 残土の積み込み作業</p> <p>◎状況 道路の改修工事中、残土をドラグ・ショベルでダンプトラックに積み込んでいる。</p>  <p>◎ (財) 中小建設業特別教育協会</p>	<p>ショベルの可動域に二人がいて、ショベルの方向を見てなく、ショベルの運転手もアームの死角方向の二人が見えづらく、回転したときにぶつける危険性が高い。</p>	<p>ショベルの可動域に入らない。(カラーコーンの外に出る) ショベル操作者は、「回転するぞ、危ないぞ」と声をかける。</p>
<p>カゴローダー 建設業</p> <p>交換(バケット) バケットの交換作業</p> <p>◎状況 トラクター・ショベルのバケットを外し、砕留用の排土機に交換している。</p>  <p>◎ (財) 中小建設業特別教育協会</p>	<p>エンジンをかけたまま、バケットを外そうとしており、前進したときには危ない。また、足がバケットの下にあり、バケットが下がった時に挟まる。</p>	<p>①エンジンを切ってから作業 ②バケットの上(中)に足を置く ③バケットの固定部を外してから、エンジンをかけバックし、バケットを外す。</p>

写真	危険・注意するところ	改善提案
 <p>カテゴリー 建設業</p> <p>取外し(屋根瓦) 屋根瓦の取外し作業</p> <p>○状況 葺きの解体現場で、屋根の瓦を取り外し、地面に投下する作業を行っている。</p> <p>© (財) 中小建設業特別教育協会</p>	<p>フックの位置が作業者の下にあり、足を滑らせたときに下の方まで落ちてからぶら下がる。</p>	<p>フックの位置を上にする。滑っても少し下になるだけ。 フックの位置を変えるとき外れた状態になるので、フックは2つあるのが良い。</p> 
 <p>カテゴリー 建設業</p> <p>荷降ろし(矢板) 矢板の荷降ろし作業</p> <p>○状況 矢板の荷下ろし作業で、玉掛用のワイヤロープをフックから外して抜き取るようとしている。</p> <p>© (財) 中小建設業特別教育協会</p>	<p>下したた材料が直接地面についており、ワイヤーを抜きづらく、手を怪我したり、抜けた時に後ろにひっくり返ったりする。</p>	<p>材料の下に、木などを置いておき、ワイヤーを楽に外せるようにする。</p> 



【気づき】

岩尾：私はこの三日間のインターンシップで多くのことを学びました。挨拶や5s活動そして一番大事なのは安全第一です。学校でも機械を使って作業することがあるので今の内からでもできる事から実行していきたいと思えます。建築や土木の現場では、常に危険です。それに対応できるように危険予知活動も行いました。絵を見てどこが危ないかどうかしたら安全かなどを話し合いました。言われなかったらわからない様なこともありました。実際に重機に乗った時に安全を意識できていなかったのが少し心残りです。その時は、何もなかったですが何か起きてからでは遅いのでこれからは意識していきたいと思えます。

【気づき】

野上：この三日間のインターンシップ通してとても貴重でこれからの自分に絶対に役に立つことをたくさん学ばせてもらいました。挨拶、5s活動、安全第一などどれも大切なことばかりです。現場では、日常生活では見れない作業しているところを見ることができどのような仕事をしているのか理解できました。危険予知活動では先の事を考えてどのように対策すれば守れるかなどを考えさせて頂きました。